

九州地域づくり協会
事務局 浦川・岩崎 様

熊本・「大井手を守る会」の 長野信行です。

本年7月23日付け九州地方建設局長から、河川維持功勞の表彰を受賞し、式には出れませんでしたので熊本河川国道事務所長から7月30日に賞状・記念品を授与しましたので報告いたします。ご支援有難うございました。局長様にもよろしくお伝えください。

例年より20日も早い梅雨明け、そして猛暑の毎日暑中お見舞い申し上げます。

令和7年度の支援金ありがとうございました。

新年度に入り、ブローアの新規整備、剪定作業用具、清掃用具等の更新もほぼ完了し、会員の若返りも含め効率的な作業が円滑に進行していることに感謝いたします。特にブローアの威力は強力で能率も計り知れない力を発揮し、高齢者からも感謝されています。有難うございます。

更にアジサイロードの拡張に当たっても、4株の苗を購入しほぼ200メートルまでの拡張となり、今年は会員全員で剪定作業を行いました。酷暑の中ですので散水が欠かせず頑張っています。通行人から綺麗ですね、ご苦労様ですの掛け声が元気回復の元です。

ホタルも幼虫を買い受け放流しましたが、飛翔数は4頭に留まり意気消沈な今年度でした。幼虫の飼育の未熟さを痛感しています。また、飛翔数が少ない為他のホタル保存会からの応援で成虫を分けてもらい、6月末には産卵800個くらい、孵化幼虫250匹くらいを飼育していたのですが、7月半ばに約半数が死滅しました。この段階までの手抜きなく当たっているのですが、原因不明のままで指導を受けて試行錯誤で幼虫の成長に期待するばかりです。思うに任せぬことに反省と焦りを感じますが、息長い努力以外になく頑張ります。

参考までにホタルの交尾、産卵、孵化及びアジサイ苗、ブローア活用の写真を送付します。

今後ともご指導方よろしくお願いいたします。



アジサイ4株を購入し植栽

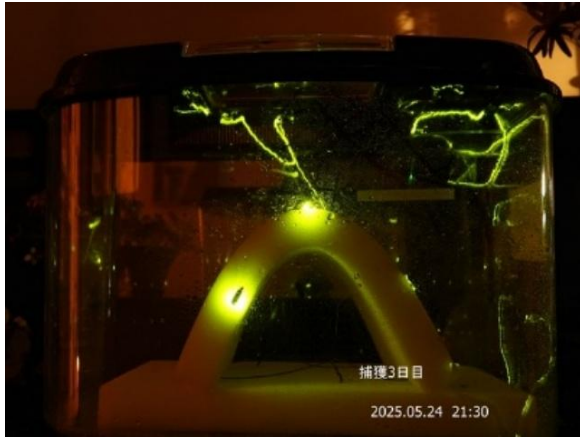


清掃用具等整備



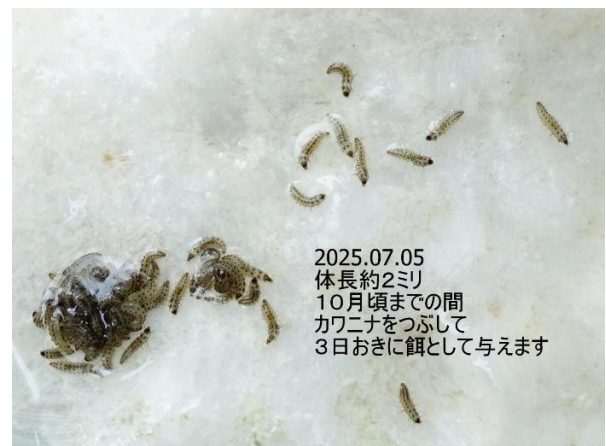
お父さんの活動に賛同し女子高校生徒も参加 新規整備のブローア
黄色のラベルは 「R7九州地域づくり協会支援品」 の表示

ホタルの養殖



ホタルの交尾 オス 13 頭 メス 3 頭 (3 対 1 の比です)

産卵 800 個くらいを産卵し、卵は黄色から黒に変化して孵化します



産卵から約 3 週間後に孵化 虫眼鏡で見ないと確認できません

800 個くらいの卵から 約 250 匹の幼虫になりました



元気な幼虫



死滅した幼虫

幼虫の大きさは約 2 ミリ程度です

養殖の際は自身で餌を食べきれず、カワニナを割って中身を小さくして与えます。

餌が腐敗するので 3 日に 1 回の餌と水を入れ替えます。

水替えのとき慎重にしないとゴミと間違えて捨ててしまいます。

幼虫は成虫になるまでに 6 回の脱皮をするそうです。

10・11 月頃になると自身で餌を捕獲できるようになるので池に放流も検討します。

試行錯誤での取り組みですが今後ともご支援よろしくお願いいたします。